

|            |   |  |
|------------|---|--|
| 算数<br>学習相談 |  | 学研教育情報資料センター<br><br>小 / 算数 / 5年 / 数と計算 /<br>分母がちがう分数のたし算 / 理解シート |
|------------|---|--|

## 真分数 + 真分数 = 帯分数の計算のしかたを教えて

(真分数+真分数=帯分数)



$\frac{1}{2}$  と  $\frac{5}{8}$  を通分して、分母が同じ分数にして分子だけをたすんだ。

答えが仮分数になったら、ふつう帯分数に直すんだよ。



下の分数のたし算をしましょう。

①  $\frac{1}{2} + \frac{5}{8} = \frac{4}{8} + \frac{5}{8}$  ・通分する。分母は、2と8の最小公倍数の8。  
 $= \frac{9}{8}$  ・ $\frac{1}{2} = \frac{1 \times 4}{2 \times 4} = \frac{4}{8}$   $\frac{5}{8}$  はそのまま。  
 $= 1\frac{1}{8}$  ・分母はそのままで、分子だけたす。

※答えが仮分数でも、正しい答えになります。

②  $\frac{5}{6} + \frac{4}{9} = \frac{15}{18} + \frac{8}{18}$  ・通分する。分母は、6と9の最小公倍数の18。  
 $= \frac{23}{18}$  ・ $\frac{5}{6} = \frac{5 \times 3}{6 \times 3} = \frac{15}{18}$   $\frac{4}{9} = \frac{4 \times 2}{9 \times 2} = \frac{8}{18}$   
 $= 1\frac{5}{18}$  ・分母はそのままで、分子だけたす。

③  $\frac{5}{6} + \frac{3}{8} = \frac{20}{24} + \frac{9}{24}$  ・通分する。分母は、6と8の最小公倍数の24。  
 $= \frac{29}{24}$  ・ $\frac{5}{6} = \frac{5 \times 4}{6 \times 4} = \frac{20}{24}$   $\frac{3}{8} = \frac{3 \times 3}{8 \times 3} = \frac{9}{24}$   
 $= 1\frac{5}{24}$  ・分母はそのままで、分子だけたす。